

教育大綱の分野別施策の進捗状況〈実績報告〉

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	1 生涯学習基本構想に基づく取組 【生涯学習・文化財課】	<p>生涯学習環境整備</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西部公民館建替(H29.8.1) 床面積 1,609.92 m² ○神川地区公民館建替(H31.4.1) 床面積 1,580 m² ○武石公民館(武石地域総合センターR3.4.1 共用開始予定工事中) <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西部公民館は上田警察署跡地に移転改築。西部地域住民自治組織設立準備の際は拠点として活用 ○神川地区公民館は神川の浸水想定区域から高台に神川保育園との複合施設として移転開館し子育て・地域活動の拠点とし活用 ○武石公民館は既存のホールはそのまま、武石地域総合センターの一部として工事中 <p>地域と学校の連携支援</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員で構成する「学校支援プロジェクト会議」を立ち上げ、情報共有化 ○学校支援ボランティアやコーディネーター育成し、地域学校協働体制づくりを推進 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアハンドブック「子どもがまんなか よーい、どん！」作成H30.3月 ○コーディネーターハンドブック「つなぐ つながる」作成 H31.3月 ○啓発『リーフレット』作成 R2.3月 ○研修会の開催(年2回程度) 	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公民館の個別施設計画の作成 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公民館ごとの個別施設計画の作成 ○丸子公民館及び塩尻地区公民館の改築計画 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の「コミュニティ・スクール」事業と地域の「地域学校協働事業」の連携・推進 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校支援ボランティアやコーディネーターの育成(組織的活動)

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	生涯学習基本構想に基づく取組 (つづき) 【生涯学習・文化財課】	青少年健全育成活動推進（ネット・スマホの適正利用推進） 【成果】 ○児童・生徒のインターネットやスマートフォン適正利用に向けた啓発を、家庭や地域に対し実施 【取組状況】 ○啓発リーフレット「スマホ・ネットをかしこく安全に使うために」を発行 ○H28 から毎年、17,000 部余を、市内小中学生の保護者、教員、社会教育施設へ配布 ○H30 長野県生涯学習推進センターと共催で講演会を実施 ○R 元 小中学校で行っている児童・生徒の携帯電話利用実態アンケートの一部を使用し、上田市の子どもたちの利用実態を周知できた。 ○城南公民館 ・H27 から毎年、青少年育成市民会議で取り上げ。「城南地区子どもわいわい会議」では、小中高の子どもと地域の大人と一緒に、ネット・スマホをテーマにパネルディスカッション ・子どもたちが言葉や絵を作った「城南ネットわいわいカルタ」をR元年度に発行	【今後の取組予定】 ○各家庭で子どもと保護者が話し合って利用のルール作りを啓発 ○乳幼児や未就学児の保護者に対する啓発 【課題】 ○健康福祉部との連携推進 ○ネット・スマホが子どもの発達に及ぼす影響や、子どもたちの利用実態について、学校、保護者、地域住民が共通の知識を持ち、連携推進を継続
	2 第二次上田市図書館基本構想に基づく取組 【生涯学習・文化財課】 【上田図書館】	【成果】 ○基本構想の基本理念である「地域の身近な情報拠点として、くらしと学びに役立つ図書館」の実現に向け、各種取組を実施した。	

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	第二次上田市図書館基本構想に基づく取組（つづき）	<p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企画展示や講演会、講座等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・県の元気づくり支援金を活用し、市内4館合同、図書館講演会・超大型絵本と地域ボランティアの読み聞かせを実施(H30)。 ・市内4館を巡回展示する、貴重資料紹介展を開催(H29、R元)。 ・毎年度、各館で講座等を実施。 ○子ども読書推進計画の更なる推進 <ul style="list-style-type: none"> ・2歳歯科検診時に絵本をプレゼントするセカンドブック事業実施(R元～)。 ・第二次子ども読書活動推進計画の検討(R元～) ○図書館の施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・実施計画策定時に、図書館の施設整備を検討。 ○貴重資料の収集、整理、保存、活用 <ul style="list-style-type: none"> ・郷土史研究者からの寄贈資料の整理(情報ライブラリーH28～、丸子H27～)。 ・寄贈された和書等の整理(目録作成)(上田H30～) ○デジタルアーカイブの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・貴重資料保存のためのマイクロ化、デジタル化(郷友会月報H28、29 花月文庫 H28、30 郷土関係新聞 H30、R元) ○図書資料の収集、保存及び除籍 <ul style="list-style-type: none"> ・資料収集基本方針、図書除籍基準作成(H30)。 	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き各種事業に取り組んでいく。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き豊かな暮らしの実現を目的とした情報提供として、各種講座等を開催していく。 ○第二次子ども読書活動推進計画は、今年度中に図書館協議会への諮問を行う。 ○築50年となる上田図書館について、個別施設計画を策定していく中で、図書館施設整備の検討を行う。 ○引き続き貴重資料を広く収集するとともに適切な保存、活用に努める。 ○引き続き貴重資料、地域資料等の保存と活用を図るため、デジタルアーカイブに取り組む。 ○資料収集基本方針、図書除籍基準に基づき、計画的な資料の収集と保存を図る。

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	<p>3 スポーツ振興計画に基づく取組 【スポーツ推進課】</p>	<p>【成果】 ○平成 29 年 5 月に『上田市スポーツ施設整備基本構想』、平成 30 年 5 月に『上田市スポーツ施設整備計画』、令和 2 年 2 月に『上田市新テニスコート整備基本構想』を策定した。</p> <p>【取組状況】 ○上田市スポーツ推進審議会において検討（H28 年度 2 回、29 年度 5 回、30 年度 2 回、R 元年度 5 回） ○計画に基づいた施設整備の推進 ・テニスコートを集約し、国体に対応した新テニスコートの整備 ・自然運動公園総合体育館の大規模改修 ・新体育館整備の検討</p> <p>【成果】 ○小学校にスポーツ選手を派遣し、夢を持つことの大切さなどを伝える「こころのプロジェクト・夢の教室」事業を継続実施した。</p> <p>【取組状況】 ○H28 年度 5 校 421 人、H29 年度 7 校 399 人、H30 年度 10 校 551 人、R 元年度 10 校 500 人</p> <p>【成果】 ○ルートインホテルズ女子バレーボール部『ブリリアントアリーズ』への支援を通じて、市民の「みる」スポーツの機会向上やスポーツに親しむ動機づけにつなげた。</p> <p>【取組状況】 ○市内においてホームゲーム 4 回開催、4 つのスポーツ少年団への試合招待、中学校への選手派遣 10 校</p>	<p>【今後の取組予定】 ○「(仮) 第二次上田市スポーツ推進計画」の策定 ○「こころのプロジェクト・夢の教室」の継続実施 ○計画等に基づく、施設整備の推進 ○「みる」スポーツの取組 ○青少年のスポーツ推進 ○2027 年長野国体に向けた取組</p> <p>【課題】 ○ハード・ソフト面ともに関係団体・庁内各部局と引き続き連携し各種の取組を進める。 ○ビジネスパーソン、女性のスポーツ実施率向上</p>

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	<p>スポーツ振興計画に基づく取組（つづき）</p> <p>【交流文化スポーツ課】</p>	<p>【成果】</p> <p>○ラグビー競技普及のためタッチラグビーやタグラグビーの体験会、学校授業に係る講師派遣、教員向け研修会等の実施、タグラグビー用具を市内小学校配布し、市内スポーツ施設等に貸出用として配置</p> <p>【取組状況】</p> <p>○体験会 13 回参加者 1,282 人、研修・講習会 8 回参加者 249 人、授業等講師派遣 56 回参加者 1,810 人、タグラグビー用具を市内小学校 25 校へ配布、スポーツ施設等 6 か所に設置</p> <p>【成果】</p> <p>○ラグビーイタリア代表チームのトレーニングキャンプ実施に伴い、スポーツ合宿地としての「世界の菅平高原」の知名度、ブランド力をPRすることができた。また、交流事業の実施により、市全体の地域活性化につながった。</p> <p>【取組状況】</p> <p>○ラグビーイタリア代表トレーニングキャンプ受入れ（H30、R1）</p> <p>○イタリア代表選手による市内学校での交流事業（小・中・高校）</p> <p>○上田市民による「イタリア代表」試合観戦ツアーの実施（H30、R1）</p> <p>○市内小学校1年生へのラグビーイタリア代表下敷き配布、ラグビーワールドカップ授業の実施（R1）</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>○各種国際大会のキャンプ地誘致</p>

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
文化芸術分野	1 歴史文化基本構想策定に係る取組 【生涯学習・文化財課】	<p>市内文化財の悉皆調査（H28～30）</p> <p>【成果】</p> <p>①古民家（蚕都上田に関する近代和風建築等）5,283件を調査し、そのうち1,577件について、使用状況、保存状態等を記録し、活用に向けた現状把握ができた。</p> <p>②仏像（市内寺院及び集落の堂庵等に安置）は木造仏1,183体について、保存状態と製作年代等を記録し、活用に向けた現状把握ができた。</p> <p>【取組状況】</p> <p>①調査は市文化財保護審議会委員・太田喜美子氏（駒澤大学講師）に指導を依頼し、同大学生を調査員として実施した。結果は構想策定の基本データとした。</p> <p>②調査は市文化財保護審議会委員・小倉絵里子氏（実践女子大学非常勤講師）及び元委員・武笠朗氏（同大教授）に指導を依頼し、同大学生を調査員として実施した。</p> <p>構想策定と周知（H29～R元）</p> <p>【成果】</p> <p>○「上田市歴史文化基本構想」の策定をした。（平成30年度）</p> <p>○住民説明会を実施（令和元年度）した。</p> <p>【取組状況】</p> <p>○策定委員会を4回開催した。</p> <p>○諮問（平成29年12月）・答申（平成31年3月）した。</p> <p>○パブリックコメントの実施（平成30年11月）8件の意見あり。</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>○「文化財保存活用地域計画」の作成（令和2～3年度）に当たり、追加の悉皆調査として牛頭天王や祇園の信仰調査を予定。</p> <p>【課題】</p> <p>○悉皆調査の成果を市民に周知する具体的な取組（企画展、見学会等）が必要。</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○「文化財保存活用地域計画」の作成（令和2～3年度）。</p>

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
文化芸術分野	歴史文化基本構想策定に係る取組(つづき)	<p>○構想冊子(600部)・ダイジェスト版(1,000部)を作成し、周知した。</p> <p>○住民説明会を地区公民館8箇所で開催(武石公民館は延期)した。参加者91名</p> <p>日本遺産認定申請(H30～R元)</p> <p>【成果】</p> <p>○構想策定が条件となる「地域型」の認定申請を2年次にわたり行った。</p> <p>・認定は2020年までに100件程度の見込み、既に83件が認定済</p> <p>【取組状況】</p> <p>○庁内検討会議を開催(申請テーマ、ストーリーの検討)した。</p> <p>○全国の認定先進地(高岡市、福山市等)を視察(認定までの取組や認定後の推進協議会の活動等について)した。</p> <p>○文化庁(4回)・県教委(随時)と申請内容について事前協議を実施した。</p> <p>○令和元年度認定申請(平成31年1月)・・・落選</p> <p>内容:「蚕都上田の文化財」を主なテーマとし、近代以降「映画のまち」として発展した全市域を対象とした歴史をストーリー化</p> <p>○令和2年度認定申請(令和2年1月)・・・採否通知は5月末見込み</p> <p>内容:「信濃国分寺と仏教文化財」「水と信仰の農業開発文化財」を主なテーマとし、塩田地域周辺を対象としたストーリー</p>	<p>【課題】</p> <p>○現在策定中の「歴史的風致維持向上計画」(都市計画課)との整合が必要。</p> <p>○国史跡上田城跡や信濃国分寺跡で作成を計画している、「保存活用計画」との整合が必要。</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○令和2年度認定がされた際には、推進協議会を組織して事業を実施</p> <p>○申請した2つのストーリーは今後HPで公開予定</p> <p>【課題】</p> <p>○事業推進に係る国庫補助は認定年度を含み3年間。その後に自走的な事業実施が可能な推進協議会への昇格を目指し、民間との協働を図る。</p>

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
文化芸術分野	2 「史跡上田城整備基本計画(以下「整備基本計画」)」及び「史跡上田城跡保存管理計画(以下「保存管理計画」)」に係る取組 【生涯学習・文化財課】	<p>令和元年度までの主な成果・取組</p> <p>「整備基本計画」及び「保存管理計画」に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○復元整備事業の実施に必要な計画策定の準備に着手した。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「上田市文化財保存活用地域計画(以下「地域計画」)策定に係る研修会(奈良文化財研究所主催)に職員参加した(平成30年12月)。 ○「地域計画」策定と「整備基本計画」の再改訂に係る文化庁及び県教委との協議した(令和元年8月)。 <p>史跡上田城跡の復元整備</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検討委員会開催及び文化庁等との協議を進めてきた。 ○櫓の「復元」に必要な資料収集に取り組んだ。 ○城跡公園内公共施設等の撤去等に取り組んだ。 ○発掘調査により地下の状況が把握に取り組んだ。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○史跡上田城跡整備実施計画検討委員会の開催(平成27年度以降3回) ○櫓復元に関する文化庁及び県教委との協議(令和元年8月)。 ○「史跡上田城跡整備実施計画検討委員会」から助言等を得て、櫓の「復元」に必要な資料収集をした。 ○公共施設等の撤去(勤労青少年ホーム・市民プール等)が完了し、テニスコートの移転にも目途がついた。 	<p>今後の取組予定・課題</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「地域計画」の策定(R2～3年度)。※「保存管理計画」の策定はH23年度 ○「整備基本計画」の再改訂(R3年度)。※前回改訂はH23年度 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○限られた時間での作業となるが、感染症の収束状況によっては、スケジュールの見直しも必要 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○武者だまりの整備は令和5年度着手を目指して、旧市民会館等の解体撤去や周辺の発掘調査を実施し、基本設計・実施設計等の事前準備を進める。 ○鬼門除け櫓2棟の「復元的整備」は令和7年度の着手を目指し、文化庁との協議を進展させる。復元方法は新基準による「復元的整備」とし、必要な資料の整備に努める。

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
文化芸術分野	<p>「史跡上田城整備基本計画及び「史跡上田城跡保存管理計画」に係る取組（つづき）</p>	<p>令和元年度までの主な成果・取組</p> <p>○整備を計画するエリアの発掘調査の結果、遺構（土塁、堀等）や遺物（金箔瓦等）を確認し、地下の状況について把握することができた。</p> <p>史跡上田城跡整備専門家会議の設置（新規）</p> <p>【成果】</p> <p>○城跡の復元整備に精通した学識経験者 10 名（古建築、石垣、古文書、古写真等）を委嘱し、城跡の復元整備内容について意見聴取するための新たな組織を設置した。</p> <p>【取組状況】</p> <p>○令和元年度末に、初回の会議を招集する計画だったが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、開催を延期した。</p>	<p>今後の取組予定・課題</p> <p>【課題】</p> <p>○文化庁への復元許可申請のプロセスは各城郭で異なるため、現状での許可の可能性、見込みがつけにくい。</p> <p>○行政主導ではなく、民間団体の協力を得て、市民の櫓復元を願う機運の醸成が必要である。</p> <p>○一般財源の支出削減の取組として、瓦募金等の実施や、寄付金募集について具体的な検討を進める。</p> <p>○個人や上田・城下町活性化会から多額の寄付金を頂戴するなど、櫓の復元を望む市民の声が高まっている。</p> <p>○文化庁が建造物の復元基準を見直し、「復元的整備」という新しい基準が具体的に示され、「復元」より柔軟な対応が可能となった。</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○感染症の収束後、直ちに会議を開催する予定。</p> <p>○櫓の早期復元を目指し、委員から助言を得て必要な調査と資料整備を進める。</p> <p>【課題】</p> <p>○全国から委員を招聘するため、感染症拡大防止を踏まえ、開催時期や方法等について検討が必要</p>

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
文化芸術分野	3 市立美術館・サン トミュージゼとの連 携強化 【交流文化スポーツ課】 【交流文化芸術センター】 【市立美術館】	<p>【成果】 ○市民や子どもたちが、文化・芸術を親しみ、身近に感じてもらえるよう各種事業を実施した。</p> <p>【取組状況】 ○芸術家学校派遣事業 ・毎年、市内 5～6 校で実施 (タンバリン・尺八&ピアノ・落語・オペラ) ○上田城跡能 ・能楽講座、本公演の開催 ○文化支援事業 ○子ども文化講座 ・毎年 11 月頃の開催 ○子ども文化祭 ・毎年 2 月頃の開催 ○NAGANO 国際音楽祭 in UEDA ・令和元年度に実施 (延べ約 1,100 人の参加)</p> <p>【成果】 ○市民や子どもたちが、文化・芸術を身近に感じてもらえるように各種事業を実施した。</p> <p>【取組状況】 ○芸術家ふれあい事業 ・小学校に出向きクラスコンサートを実施(全小学 5 年生) ・ワンコインコンサート(9 公民館) ○こころの劇場 ・劇団四季ミュージカル上演(小学校高学年) ○高校生が創る「実験的演劇工房」 ・市内各高校演劇班とプロの演出家による短期演劇制作・公演 ○子どもアトリエ講座の実施 ・幼稚園、保育園、小学校受け入れ及びアウトリーチ</p>	<p>【今後の取組予定】 ○芸術家学校派遣事業 ○上田城跡能 ○文化支援事業 ○子ども文化講座 ○子ども文化祭 ○NAGANO 国際音楽祭 in UEDA ○信州上田第九プロジェクト</p> <p>【課題】 ○市民や子どもたちが身近に文化・芸術に触れる機会のさらなる充実に取り組む。</p> <p>【今後の取組予定】 ○芸術家ふれあい事業等のアウトリーチ、子どもアトリエ事業の実施</p> <p>【課題】 ○市民や子どもたちが身近に文化・芸術に触れる機会のさらなる充実に取り組む。</p>

分野	施策・事業	令和元年度までの主な成果・取組	今後の取組予定・課題
文化芸術分野	市立美術館・サン トミュージエとの連 携強化（つづき）	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもは天才講座・アソビジュツ などの体験講座 ○魅力ある鑑賞事業の推進 ・NHK大河ドラマ特別展「真田丸」 などの企画展及びコレクション 展（H28） ・第7回山本鼎版画大賞展などの企 画展及びコレクション展（H29） ・ウィリアムモリス展などの企画展 及びコレクション展（H30） ・農民美術・児童自由画100年展な どの企画展及びコレクション展 （R1） ○マチマチフェスティバルの実施 （H29以降） 	